

神 総 第 2 2 9 号
令和 6 年 5 月 21 日

地域防災拠点運営委員長 各位

神奈川区総務課長
宍戸 史織

令和 6 年度地域防災拠点運営研修のご案内（依頼）

新緑の候、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

日ごろから、横浜市政の推進に御理解・御協力をいただきありがとうございます。

さて、今年度も、地域防災拠点運営委員の方を対象とした研修を実施します。別添の案内資料をご参照のうえ、ご参加くださいますようお願いいたします。

1 研修のご案内

(1) 令和 6 年度地域防災拠点運営研修 集合研修

※「集合研修」については、地域防災拠点運営委員会ごとに 2 名まで参加可能です。

(2) 令和 6 年度地域防災拠点運営研修 自宅学習編

※「自宅学習編」は、「集合研修」の受講が難しい方向けにご案内しているものになりますが、集合研修への参加・不参加にかかわらず、お申込み不要でどなたでも受講できます。

2 添付資料

案内資料（集合研修・自宅学習編）

神奈川区総務課 担当：木和田、西山 電話：045-411-7004 F A X：045-324-5904

令和6年度 地域防災拠点運営研修 集合研修のご案内

地震時の避難所である地域防災拠点は、拠点運営委員や避難者、学校、行政の相互協力により運営されます。本研修を受講し、地域防災拠点の具体的な運営方法について学びましょう。

1 研修対象者

地域防災拠点運営委員の方が受講できます。

地域防災拠点運営委員会ごとに、2名まで申し込み可能です。

2 研修内容

(1) 研修カリキュラム ※ 途中休憩あり

導入	「地域防災拠点について」	
第1部	【講話】 「避難所運営は開設時がポイント」 講師：和泉 禮子 氏 (旭区東希望が丘小学校地域防災拠点運営委員長)	地域防災拠点運営委員長の方にご登壇いただき、『避難所開設』や『開設から運営への移行』のポイントについてお話しいただきます。
第2部	【グループワーク】 「避難所運営の模擬体験をしよう」	図上訓練を通して、地域防災拠点で起きている出来事に対し、どのように対応するか体験します。

(2) 開催日時・場所 ※ 第1～3回いずれも同じ内容です。ご都合の良い日を選んでお申し込みください。

	日程	時間	場所	定員
第1回	8月24日(土)	9:30~12:30	青葉公会堂	約60名
第2回	9月7日(土)	9:30~12:30	中区役所	約60名
第3回	9月28日(土)	9:30~12:30	栄区役所	約60名

3 お申し込み方法

「横浜市電子申請・届出システム」によりお申し込みください。

「二次元コード」または「インターネット検索」によりアクセスいただき、所属する地域防災拠点名や受講希望日(第3希望まで選択可能)、メールアドレス等の必要事項を入力の上、お申し込みをお願いいたします。

【二次元コード】



【インターネット検索】

横浜市 地域防災拠点運営研修 検索

インターネット検索で、「地域防災拠点運営研修」のウェブサイトアクセスいただき、お申し込みください。

申込期限：令和6年7月23日(火)まで

※ 先着順ではありませんので、注意事項や入力内容をよくご確認のうえ、お申し込みください。

※ 申込多数の場合は、第2、第3希望日とさせていただくか、抽選とさせていただきます。

※ お申込の重複にご注意ください。また、お申込み完了後は、システムの都合上、申込内容の変更・取り消しができません。お申し込み内容の変更・取り消し等をご希望の場合は、以下「5 お問い合わせ先」の担当までご相談ください。

※ 「横浜市電子申請・届出システム」によるお申し込みが難しい場合には、次ページの「5 お問い合わせ先」までご相談ください。

4 申込者への受講決定連絡

8月初め頃、総務局地域防災課より、受講日時、会場、当日の持ち物等を記載した「受講決定メール」をお送りします。

「受講決定メール」の受信をもって、本研修の受講が確定します。

お申込み時のメールアドレスが誤っていると、「受講決定メール」をお送りすることができません。お申し込みの際には、必ず正しいメールアドレスを入力していただきますようお願いします。

※ ドメイン「@city.yokohama.jp」の受信が可能なアドレスでお申込みください。

※ 抽選に外れてしまった方に対しても、別途メールでご連絡します。

5 お問い合わせ先

横浜市総務局地域防災課（森崎、福田）

電話番号：045-671-2011

6 その他

当日午前7時の時点で「警報」または「特別警報」が横浜市域に発令されている場合は、本研修は中止とします。警報等の発令状況については、「横浜市防災情報ポータル」にてご確認ください。

【横浜市防災情報ポータル】

二次元コードまたはインターネット検索によりアクセスしてください



横浜市防災情報ポータル

検索

令和6年度 地域防災拠点運営研修 自宅学習編のご案内

『地域防災拠点運営研修（集合研修）』の受講が難しい方や、予定が合わず参加できなかった方などは、是非、自宅学習編の受講をご検討ください。

1 研修対象者

どなたでも受講できます。お申込みも不要です。

2 受講方法

「よこはま防災 e-パーク」で受講をお願いします。

「よこはま防災 e-パーク」は、時間や場所にとらわれることなく、動画等により身近に防災を学べるウェブサイトです。

具体的な受講手順は、別紙「自宅学習編 受講手順」をご覧ください。

「よこはま防災 e-パーク」へは、以下の「二次元コード」または「インターネット検索」によりアクセスしてください。



【二次元コード】



【インターネット検索】



だれでも、かんたんにアクセスできます。

3 受講可能期間

いつでも受講できます。（ウェブサイトのメンテナンス時等の場合を除く。）

4 お問い合わせ先

横浜市総務局地域防災課（森崎、福田）

電話番号：045-671-2011

別紙

自宅学習編 受講手順

- ① トップページ画面右下の「WEB研修」をクリックします。



- ② 「登録せずに自由閲覧」、または「ログインして受講」が可能です。
なお、修了証を発行するためには「ログイン」のうえ受講していただく必要があります。
はじめてご利用の方は、「新規登録」ボタンから登録をしてください。

登録なしで自由に閲覧する方

コース内にある動画や確認テストの中から気になるコンテンツを自由に学ぶことができます。

※受講状況の確認（学習履歴の保存）や修了証を発行することは出来ません。利用登録をしないで、閲覧される方は「自由閲覧」をクリックしてください。

ログイン

ニックネーム

パスワード

ニックネーム、パスワードが不明になった方は再度新規登録をしてください。

はじめてご利用の方

よこはま防災e-パークに利用登録いただくことで、受講状況の確認（学習履歴の一時保存）や修了証の発行ができます。

「新規登録」をする場合は、以下の画面で必要事項を入力の上、登録をお願いします。

新規登録

よこはま防災e-パークに利用登録いただくことで、受講状況の確認（学習履歴の一時保存）や修了証の発行ができます。利用規約をお読みの上でご登録ください。

※ニックネーム（ID）とパスワードは必ずお手元にお控えください。
※ID/パスワードを忘れた場合は、再度新規登録を行ってください。
※修了証の発行には登録が必須です。（団体で発行する場合は代表者の登録）

ニックネーム
他の利用者と同じお名前（ID）は使えません

パスワード
パスワードは英数小文字混合8文字以上で設定してください。

パスワード（確認用）
確認のためもう一度パスワードをご入力ください。

お住まいの区

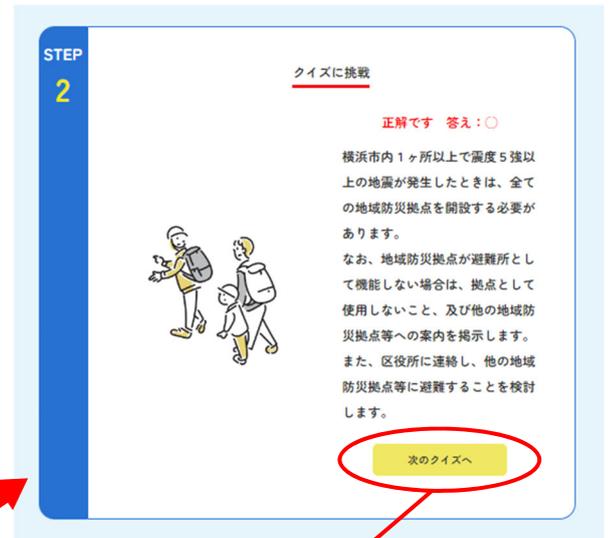
- ③ 「WEB 研修」のページにアクセスし、「地域防災拠点運営研修」をクリックします。



- ④ 「地域防災拠点の運営について」をクリックします。



- ⑤ 動画『「地域防災拠点」開設・運営マニュアル（1/2）』を閲覧します。閲覧が完了したら、STEP2のミニテストを実施しましょう。



クイズは全部で3問出題され、最後のクイズまで回答し、「次のクイズへ」ボタンを押すと、次の動画へ進みます。

- ⑥ 『地域防災拠点の開設・運営について（2/2）』が表示されます。なお、動画上部の▼マークをクリックしても、動画は切り替え可能です。⑤同様、2つ目の動画『地域防災拠点の開設・運営について（2/2）』を閲覧し、STEP2のミニテストを実施しましょう。



ここをクリックして、動画を切り替えることができます。



- ⑦ 最後のクイズまで回答し、「戻る」ボタンを押すと、④の画面に戻ります。
(受講が完了すると、右の図のようにメダルマークが付きます。)
続いて、「在宅避難について」をクリックします。

The image shows two screenshots from a learning management system. The left screenshot is titled 'クイズに挑戦' (Challenge Quiz) and is labeled 'STEP 2'. It contains a quiz question about evacuation procedures in Yokohama. A red circle highlights the '戻る' (Back) button. A red arrow points from this button to the right screenshot. The right screenshot is the course menu titled 'WEB研修-地域防災拠点運営研修' (Web Training - Regional Disaster Evacuation Point Operation Training). It features buttons for '動画ライブラリー' (Video Library) and '学習資料一覧' (List of Learning Materials). Two icons are highlighted: '地域防災拠点の運営について' (About the Operation of Regional Disaster Evacuation Points) with a gold medal icon, and '在宅避難について' (About Home Evacuation) with a red circle. Below these are buttons for '修了証をもらう(個人)' (Get Certificate of Completion (Individual)) and '修了証をもらう(団体)' (Get Certificate of Completion (Group)).

STEP 2

クイズに挑戦

正解です 答え：×

横浜市では、避難所における「密閉・密集・密接」を避けるため、可能な限り在宅避難をしていただくよう呼びかけているほか、地域防災拠点に避難する際には、マスクや体温計など、感染症対策物品の持参をお願いしています。

戻る

WEB研修-地域防災拠点運営研修

動画ライブラリー

学習資料一覧

地域防災拠点の運営について

在宅避難について

修了証をもらう(個人)

修了証をもらう(団体)

※必ず「戻る」を押してください。

メダルマーク

- ⑧ 動画『在宅避難について』を閲覧します。
閲覧が完了したら、STEP2のミニテストを実施しましょう。

The image shows two screenshots from a learning management system. The left screenshot is titled '在宅避難について' (About Home Evacuation) and is labeled 'STEP 1'. It features a video player with a red dashed border. The video thumbnail shows a house and a person with a red 'X' over them, with the text '在宅避難が可能' (Home Evacuation is Possible) and '限られている' (Limited). A red arrow points from the video player to the right screenshot. The right screenshot is titled 'クイズに挑戦' (Challenge Quiz) and is labeled 'STEP 2'. It contains a quiz question about evacuation procedures in Yokohama. A red circle highlights the '戻る' (Back) button. A red arrow points from this button to the video player in the left screenshot.

在宅避難について

STEP 1

動画を観よう

在宅避難について

在宅避難が可能

限られている

戻る

STEP 2

クイズに挑戦

正解です 答え：×

横浜市では、避難所における「密閉・密集・密接」を避けるため、可能な限り在宅避難をしていただくよう呼びかけているほか、地域防災拠点に避難する際には、マスクや体温計など、感染症対策物品の持参をお願いしています。

戻る

クイズは全部で3問出題され、最後のクイズまで回答し、「戻る」ボタンを押します。

⑨ 全ての動画の閲覧、ミニテストの回答が完了すると、以下画像のように、両方にメダルマークが付き、修了証の発行が可能となります。個人で修了証を発行する場合は、「修了証をもらう（個人）」を、団体でまとめて発行する場合は「修了証をもらう（団体）」を選択し、修了証を発行してください。

(1) 個人で修了証を発行する場合



「修了証をもらう（個人）」を押します。

行政区、団体名、名前を入力し、「修了証をもらう」を押します。



修了証が発行されますので、ダウンロード、または印刷してご活用ください。

(2) 団体で修了証を発行する場合

【※注意】

「修了証をもらう（団体）」における団体名は、システムの都合上、9文字以上の入力できません。

9字以上の団体名を入力したい場合は、「修了証をもらう（個人）」から、修了証の発行をお願いします。



行政区

団体名

一人ずつ発行したい場合はこちらに入力してください
※行政区・団体名は必須事項になります

名前1	<input type="text" value="横浜 太郎"/>	名前11	<input type="text"/>
名前2	<input type="text" value="横浜 花子"/>	名前12	<input type="text"/>
名前3	<input type="text"/>	名前13	<input type="text"/>
名前4	<input type="text"/>	名前14	<input type="text"/>
名前5	<input type="text"/>	名前15	<input type="text"/>
名前6	<input type="text"/>	名前16	<input type="text"/>
名前7	<input type="text"/>	名前17	<input type="text"/>
名前8	<input type="text"/>	名前18	<input type="text"/>
名前9	<input type="text"/>	名前19	<input type="text"/>
名前10	<input type="text"/>	名前20	<input type="text"/>



「団体名で修了証を発行」は、行政区、団体名のみ記載された修了証が発行できます。



「修了証をもらう」では、名前を入力した複数の受講者の修了証を、まとめて発行できます。